

台湾ホームステイ



発行者
魚井 千優



8月5日から8月12日にかけて台湾へホームステイに行きました。台湾は2回目で、どんな所かは大体分かっていました。しかし1週間も、しかもホームステイなので、不安でいっぱいでしたが、とても楽しい、充実した経験ができました。岡山の友達、台湾の友達ができてうれしかったです！

ホームステイ家族との交流

私のホームステイ家族は、ホストフレンドと両親と弟の4人家族でした。しかしお父さんは今は中国にいるため、会うことはできませんでした。初めて会った後の車では緊張で何を話せばいいかわからなくてしーんとしていました。ですがすぐに打ち解け、英語で話すことができました。ホストフレンドは中1なのにも関わらず英語がうまく、中3の私と変わらないくらいに話せていてびっくりしました。なぜそんなにうまいのかと聞いたら、台湾では小学校の時から英語を本格的に勉強すると言っていました。たしかにホストフレンドの小1の弟も英語が理解できて、会話も成り立っていました。とてもすばらしいなと思いました。また、私は中国語の会話帳を持って行ったのでそれがとても役立ち、何かを伝えたいときはその本を見せて意思を伝えていました。しかしやはり言葉は難しいなと感じました。

8日、9日の週末はホストファミリーと1日過ごす日でどこにいくか楽しみにしていましたが、8日はものすごい台風で外に出られない状況でした。ですが午後からいろんな所に連れて行ってくれました。9日も海岸に行き、4人乗りの自転車でサイクリングをしました。そこでも片言の英語ですがいろんな会話ができました。とても楽しい2日間でした！



台湾の生活

台湾はとても物価が安く、例えばタピオカミルクティーは日本では約400円くらいする上に小さいですが、台湾のタピオカミルクティーは約160円くらいで飲みきれないほどとても大きかったです。

また、台湾は車よりもバイクがすごく普及していて、2人乗り、3人乗りも平気でいて、中には小さい子供を乗せて乗っている人もいました。だから、道を歩くときは気をつけて歩かないと危ないなと思いました。



感想など

私は台湾に行って本当によかったと思っています。英語の勉強になったかどうかは正直わかりませんが、他の国の人とコミュニケーションをとることの難しさや、自分一人で対応することは大変だなということが分かりました。

ホームステイ家族は、私に台湾の食べ物を食べさせてあげようと、毎日いろんなお店に連れて行ってくれ、台湾バーガーや台湾風カキ入りお好み焼き、台湾ソーセージ、火鍋、マンゴージュース、タピオカ…などを買ってくれました。ホームステイ家族とのお別れの前日の夕食会のあとに、私が食べたいと言っていたマンゴーかき氷のお店に連れて行ってくれたこともとてもうれしかったです。本当に感謝の気持ちでいっぱいでした。そんな優しい家族に受け入れてもらえて毎日本当に充実した日々だったので、もっと居たかったです。また絶対台湾に行きたいです。この経験は一生の思い出です！



ホストフレンドと